

# 各界から絶賛コメント続々到着！

日本中で命の炎を燃やす選手と監督のリアルがここに 있습니다。  
日本の高校野球に疑問を持つ方も多くいると思いますが  
この作品から本当に伝えたいものを感じて欲しいです。

**いけだてつや**（芸人）

高校野球の熱さ、泥臭さ、そして儚さがつめこまれている作品でした。  
選手と監督のそれぞれの立場での葛藤があり、より身近に感じられ  
更に高校野球が好きになりました！  
すごく感動しました。

**稲村亜美**（タレント）

実らなかった恋ほどドラマチックに思い出されるように。  
線香花火が落ちる瞬間を美しいと感じるように。  
その儚さに心を動かされる。それが甲子園。

**上田まりえ**（タレント）

試合で勝ちたいから周りを思いやる。  
野球が上手になりたいからゴミ拾いをする。  
この映画を観て、高校で野球をやらなかったことを少し後悔した。

**ラバーガール・大水洋介**（芸人）

NHK 時代に甲子園で横浜隼人も花巻東も実況した。  
どちらの選手も個性が際立っていた。  
水谷、佐々木両氏と選手の日常が描かれた作品にその背景が見えた。

**小野塚康之**（元・NHKアナウンサー）

高校三年間必死に野球に打ち込む姿。メンバー発表の日の事。  
私も昨日の事のように思い出します。  
三年間共に戦った仲間は一生の宝物です。

**片岡篤史**（野球解説者）

夢に真っ向から勝負するからこそ、挫折をも財産にできる。  
メンバー発表後の一糸乱れぬランニングシーンに全てが詰まっていた。  
圧倒的なリアルに涙した。

**かみじょうたけし**（芸人）

全国屈指の激戦区神奈川県。  
神奈川の夏の甲子園への果てしなく険しい道のりの過酷さと、  
神奈川野球のひとつがここに在りました。  
熱く、真っ直ぐで、甲子園の重みをそのまま感じられるドキュメンタリー  
映画でした。

**クロマツテツロウ**（漫画家）

横浜隼人、  
花巻東だけではなく、  
全国の高校野球に携わる方たちの姿が映し出されている。  
甲子園とは、  
教育の、  
感謝の、  
勝負の場であり、  
夢である。

**里崎智也**（プロ野球解説者）

水谷監督の息子さんが花巻東に入学していく運命の縁。  
古き良きもの。師匠と弟子。  
野球は勝ち負けよりも人生において大切なものがあると再認識できた。

**ダースローマシュ国**（Fedal Management 有限会社）

ああ、素晴らしき人間臭。

**なきぼくろ**（漫画家）

瞬きの日々を生きる彼らの姿は、  
力強く  
脆くて  
切なくて

美しい。

**二階堂ふみ**（女優）

高校野球。  
大好きだ。  
でも海外から観たこのブカツドウはどう映っているのだろうか？  
規律を持って統制を図り人間教育に励む「野球部」  
レクリエーションがスタートでとにかく楽しむ事が最優先の「ベース  
ボールチーム」  
作中で取り上げられた2校は奇しくも私が交流のある2校である。  
最真面目無しに試合の結果よりも人生の勝利を優先してこのブカツドウ  
で指導している師弟関係の指導者を追っている。  
海外でコーチ経験がある他業種の指導者に聞いた話で「ジャパンは  
何故、点差が開いても最後まで諦めないんだ？その指導方法を教え  
ほしいと」  
これは指導で得るものではない、日本人としての生まれつきなの  
かもしれない。  
1 試合の為に人生の為に。  
これがベースボールとの違いかもしれない。  
ブカツドウには人間関係やモガキ足掻き心の動き、野球という言葉  
だけでは片付けられない沢山の要素が詰まっている。  
このドキュメンタリー映画で何を思うか？  
過酷なブカツドウが海外に対して恥と捉えるか、誇りと捉えるか。  
観る人間によって様々な感情が生まれると思います。あなたはどち  
らでしょうか？

**トータルテンボス・藤田憲右**（芸人）

ザキヤマ史上最高のドキュメンタリー映画に出会いました。  
高校野球ファンとしてはたまらない横浜隼人、花巻東。  
佐々木監督の言葉に感動しつつ、同級生かーい！とビックリしながらも  
ザキヤマ世代として誇らし。  
高校野球の醍醐味である様々なヒューマンストーリー  
そして海外撮影クルーならではのそこ描く！？的なストーリー！  
早く観た人と喋りたい！

**アンタッチャブル・山崎弘也**（芸人）

また、高校野球が好きになりました。  
監督の言葉に、選手の表情に涙が止まりませんでした。  
世界が変わって不安でも、夢は持ち続けていようと思いました。

**横山由依**（AKB48）

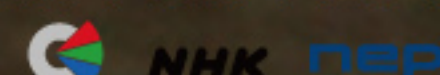
（50 音順・敬称略）

# 甲子園 フィールド・オブ・ドリームス

監督・編集：山崎エマ

出演：水谷哲也 佐々木洋 / 大谷翔平 菊池雄星 プロデューサー：エリック・ニアリ エグゼクティブプロデューサー：伊藤雄介 常木佳子 安田慎  
撮影監督：マイケル・クロメット 国際共同制作：シネリック・クリエイティブ NHK NHKエンタープライズ 配給：シネリック・クリエイティブ  
配給協力：日活 2020年 / アメリカ・日本 / 94分 / 16:9カラー / 5.1ch / ドキュメンタリー

©2019 Cineric Creative/NHK/NHK Enterprises



## 全国順次公開中

甲子園 映画

検索